



とよたの 先輩名鑑

あなたの輝ける場所は、きっとここで見つかる



SENPAI
DIRECTORY
2023
TOYOTA CITY



令和4年11月にシンボルマークを刷新しました。



イキイキ働くとよたの先輩名鑑 (令和5年2月発行)
〒471-8501 豊田市西町3-60 豊田市役所西庁舎7階
豊田市産業部産業労働課 ☎0565-34-6774

過去の先輩名鑑はこちら



豊田市にはあなたの輝ける場所がある

豊田市の「イキイキ職場」とは？



豊田市は、従業員にとって働きやすく、働きがいのある職場づくりに取り組む事業所を、「はたらく人がイキイキ輝く事業所」として表彰しています。

働きながら子育てや介護をしたり、趣味の時間を楽しんだりできる制度や社風の整った職場を探すヒントになります。ぜひ、「とよた産業ナビ」に掲載された特設ページもチェックしてくださいね。



産業ナビHP

(この冊子で紹介する事業所は、いずれもこれまでの受賞事業所です)

豊田市ってどんなまち？



ものづくりのまちとして注目される豊田市。実は、「幸福度ランキング中核市一位」[※]にも選ばれています。「市民意識調査」でも、「住みよいまち」だと思う市民は増加傾向で、直近の調査でも7割を超えました。働く環境だけでなく、楽しく快適に暮らす環境も整っているのが、私たちのまちの自慢です！

※日本総合研究所編

安藤 里実さん

岐阜県多治見市出身。2021年入社。事務職として、技術者のサポートや書類作成、採用活動などに携わっています。

安藤さん一問一答！

Q. どんな就職活動をしましたか？

大企業より中小企業で幅広い業務に携わりたいと思い、ITや物流など複数の業界のインターンに参加して、さまざまな業界を見ました。

Q. 仕事のギャップは？

技術者のサポートがメインかなと思っていたのですが、採用活動や備品管理システムの管理など、幅広い業務に携われることに驚いています。



事務職でも「ものづくり」に携われるのが嬉しい。

「技術者のサポートを通じてものづくりを支える仕事」
大学では経営学を学んでいたのですが、何かしらの形でものづくりに関わりたいという気持ちが強くなりました。そんなときに見つけたのが「豊田電気」。事務職でも「技術者のサポート役」としてものづくりに携われるというのを聞き、「ここだったら自分のやりたいことが叶うのでは？」と思い、入社を決意しました。自分のサポートが技術者のみんなから感謝されたときに「やってよかったな」と感じられますね。

「どんどん挑戦できる環境があり、自己成長も実現できています」
電気関係の知識はもちろん、公共工事の入札やISO、SDGsなど覚えることも多いですが知識が身につく、仕事の幅が広がると思っています。入社後は、先輩のサポート（模擬テスト、実技など）を受け、第二種電気工事士の取得ができました。今後は基本情報処理技術者試験、建設業経理士等の資格を取得し、様々な知識を身に付け業務を生かしていきたいです。「やりたい」と思ったことを応援してくれる社風なので、自分の可能性を広げられる場所だと思います。



ふるさと株式会社

主な事業：介護事業

P05



豊田電気株式会社

主な事業：自動制御設計製作、電気工事

P04



Contents

掲載事業所紹介



スズヒロフォークリフト株式会社

主な事業：フォークリフト点検・整備

P08



特定非営利活動法人 ほっとほーむよっといでん

主な事業：介護事業

P07



三竹生コンクリート株式会社

主な事業：生コンクリート製造販売

P06



「動かなかったものが動いた」ときの感動がたまらない。

堀川 東洋さん

愛知県小牧市出身。2020年入社。電気設備工事や公共工事の電気工事における施工管理業務を担当しています。

堀川さん一問一答！

Q. 入社後大変だったことは？

工具の名前、安全についてなど、覚えることが多く大変でした。それだけ、危険と隣り合わせの仕事なんだということも実感しました。

Q. 職場の雰囲気は？

BBQや社員旅行など、部署の垣根を超えて交流できる場があるので、気軽に意見交換できる風土です。

資格取得が仕事の幅や給与アップにもつながることがモチベーション
今は工事における現場の管理など、施工管理業務をメインに行っています。照明を点灯させたり、設備を動作させたり、工事がものが動き出す瞬間を見ると、やりがいを感じますね。未経験の自分でもできた」という達成感も味わえる仕事です。また、講座や講習を受けながら、第二種電気工事士や低圧電気取扱、高所作業車運転操作、玉掛け、クレーン運転（5t未満）などさまざまな資格を取得。資格が増えると、担当できる仕事が増えて、給与も上がります。モチベーションの1つになっています。

「コミュニケーションを大切にしながらさらなる成長を目指す」
入社前は「職人」ちよっと怖いというイメージがあったのですが、施工管理業務を行うのが感じたのは、実際は「優しく、面白い職人さんが多い」ということ。工事の案件にとにかくの方と「コミュニケーション」を取り、工事を円滑に進めていくような心がけています。今後は、第二種電気工事士の資格取得を目指し「上司のように」人に受注から完工までを効率よく、確実にこなせるようになりたいと思っています。



安藤 工務株式会社

主な事業：土木建設

P11



加茂精工株式会社

主な事業：機械部品の製造販売

P10



TBロジスティクス株式会社

主な事業：自動車内装部品梱包・出荷・輸送

P09



株式会社 夢のおてつだい

主な事業：不動産売買仲介

P14



社会福祉法人 無門福祉会

主な事業：障がい福祉

P13



トヨタケ工業株式会社

主な事業：自動車シートカバーの裁断・縫製

P12



「楽しい」と思えるようになりました。

今の会社に入社して、会社に来るのが



利用者さんの「生きがい」
となる場所をつくりたい。

伊奈 寛頭 さん

愛知県常滑市出身。2019年入社
デザイナー「SPA FURUSATO梅坪」
のサービス提供管理者を務めています。

伊奈さん一問一答！

Q. 入社へのきっかけは？

施設長とバンド仲間とで、誘われたことがきっかけです。職場で同世代のメンバーも活躍していたので、頑張ってみようと思って入社しました。

Q. 入社後の変化は？

介護業界は大変というイメージでしたが、実際は、多様な利用者さんに満足してもらえることを目指す、やりがいのある業界だと感じています。



職員の強みを
活かしながら働ける
環境が心地よい



職員の趣味を生かし、施設内サークル活動が生まれていることが「SPA FURUSATO梅坪」の魅力の一つです。バンドという自分の夢を追って挫折したんですが、入社後サークル活動として利用者さんにドラムを教えたり、演奏会ができたります。自分が嬉しいですね。自分の強みを生かしながら、働ける環境がここにはあります。趣味や自分の夢がある方は、夢を実現できるか「うまく両立できるか」を考えながら職場を選ぶのも良いと思います。

若さと勢いを強みに、
介護業界を
盛り上げていきたい

管理者になり、経営に関わることも増えてきました。当社の強みは、経営陣が若く、サービスの拡充だけでなく、より良い就業環境づくりの取り組みなど変化を恐れないところだと実感しています。今後は「一緒に会社を大きくしながら、「介護」ふるさと」を就職の選択肢に入れるように、業界を盛り上げていきたいです。

村山 栄太 さん

愛知県豊田市出身。2019年入社
生コンクリートの品質管理や代行試験、
場内整備などを行っています。

村山さん一問一答！

Q. 仕事の難しさは？

外仕事メインなので、夏は暑くて冬は寒いというところでしょうか。ただ、夏は空調服の支給もあり、乗り切れます。多少の力仕事もありますが、おかげでビルドアップできました。

Q. 入社前のイメージと実際の仕事のギャップは？

正直、この業界って怖い人が多いかなと思っていました。でも、実際入ってみると、みんな照れ屋なだけで、優しく気さくなメンバーばかりでした。

Q. 職場の雰囲気は？

AI技術やデジタル化をうまく組み合わせて、より働きやすい環境を作りたいですね。目指すは「日本一楽しい生コン会社」です！



自社の生コンが建築物を支えているという
誇りがあります

私たちがつくっている生コンクリートは、住宅や橋梁の基礎などに使われています。生コンクリートの現場試験に行ったり、実際に自社の生コンクリートが使用されている建物を見たりすると、「自分たちの仕事地域に役立っている」と、やりがいを感じられますね。

ありきたりな言い方も
しれないけれど

「家族みたいな会社です」

21歳〜76歳まで幅広い年齢層の仲間が働いています。壁を感じません。少人数で、毎日みんなと顔を合わせられるので、和気あいあいとした仕事をしています。社長との距離

廣瀬 和也 さん

北海道札幌市出身。2018年入社
マネージャーとして、デザイナー施設の管理
や整備、スタッフの育成に携わっています。

廣瀬さん一問一答！

Q. 仕事のやりがいは？

人材育成では「伝える」「教える」ことが難しいと感じています。でも、それがしつかり伝わったときには嬉しさが込み上がります。

Q. 学生へのメッセージ

人と話すことが好きで、人に喜んでもらうことが好きな人には向いている業界です。ぜひ一緒に楽しく働きましょう！

人を大事にする社風が
自分に合っていました

「介護業界の仕事は利用者さんやその家族のため」と思われがちなんですけど、僕ももう「一緒に働くスタッフのために」という想いを大切にしています。入社する前の見学で、スタッフを第1に考え、感謝を伝えている経営陣の姿を見て、「この人たちにについていこう」と決めたんです。また、雇用形態に関わらず、共に働く人を大切にしよう。日頃より社長に指導されており、パート従業員の方が所定労働時間を超えて働かれている際には注意を受けることも、それくらい、正社員、パート従業員関係なくみんなで感謝し合い、全員で楽しく働ける風土が根付いています。

「人のために何がができる」
介護ならではの醍醐味を実感

入社して2〜3年は、早くボジションアップして現場ではなく管理や経営に携わりたいと思っていましたが、マネージャーになってからはヘルプで現場に入るたびにやっぱり介護が好きだなと再実感する日々を送っています。最近では「認知症」への興味が深くなって、「認知症」という病気で「括り」される方が、一人の「人」として「この人はどんな人だろう」と考え、丁寧に対応するようになっています。

現場もマネジメントも
それぞれに面白さがある。



人生の多くを
仕事に費やすなら
「楽しく仕事」
してみませんか？

私も近く、気軽に冗談も言い合える中で、「1日1回は腹を抱えて笑う」ほど楽しい職場です。また、みんなが「後輩を守りたい」という気持ちがあるから、新入社員には優しく接してくれるのもいいところかな。私もそんな先輩たちから習って、後輩たちを守りたいと思っています。



30歳を超えての転職、
未経験でも挑戦して良かった。

スズヒロフォークリフト株式会社



柴田 晃佑さん

愛知県岡崎市出身、2020年入社
主にフォークリフトの点検、修理を担当しています。

柴田さん一問一答！

Q. 仕事で心がけていることやりがいは？
お客様や社内でのコミュニケーションを大切にしています。リフトの故障原因を見つけて、修理が終わった後に、お客様に喜んでもらえることが嬉しいですね。

Q. 今の会社に入社して良かったことは？
前職と比べて残業が少なかったり、夏や冬に長期連休があったりと、家族との時間が多く取れるようになったので、ワークライフバランスを充実できています。

Q. 学生へのメッセージ
どんな仕事が自分に合うかは、正直、やってみないとわからない部分が多いと思います。だからこそ、まずは失敗を恐れずにさまざまなことにチャレンジしてみてください。



未経験者歓迎だったので
飛び込んでみたら、
経験も生かせました

困ったときはいつでも
助けてもらえる、
あったかい社風

「柴田さんに任せれば大丈夫」と
言ってもらえる存在へ

前職は休みが少なく、拘束時間が長かったので、結婚を機に転職することを決意。もともと整備の仕事に興味があり、重整備やメンテナンスの仕事を探していました。そんなときに出会ったのが「スズヒロフォークリフト」。未経験者歓迎となっており、SNSや動画などで会社の雰囲気や良さそうだなと思い、応募しました。

未経験入社だったので、知識も経験もなく、工具や部品の名前を覚えてきたところからのスタートでした。さらに、重いものを持ち上げたリ、車体の下に入って修理をするなど、体力面での不安もありました。そんな自分を職場の先輩たちが温かくサポートしてくれておかげで、自分のペースで成長することができました。

技術や知識を高めながら、修理もできてお客様との社外での対面仕事もしっかりこなせる「オールラウンダー」を目指していきたいと思っています。実務経験を重ねたら、整備士資格も取得したいですね。フォークリフトで困ったときに「柴田さんにお預けしよう」と頼ってもらえる存在になりたいと思っています。

実際に入社してみると、フォークリフトという大きな機械のメンテナンスですが、思った以上に繊細な作業が多く、前職で培った手先の器用さが役に立ちます。

職場は人数が少ないので、部署の垣根を越えて交流があり、連携が取りやすい雰囲気。先日もボーリング大会を行うなど、社員同士の交流の機会も多いですね。いい意味でかっちりしていない、フレキシブルさが魅力だなと思っています。

フォークリフトは、物流など生活を支える現場で必ずと言っていいほど活躍している機械です。そのメンテナンスに携われるのは大きなやりがいになっています。重整備をやりたいという方がいらっしゃれば、ぜひ一緒に成長していきますませんか？

特定非営利活動法人 ほっとほーむよっといでん

源川 恵三子さん

静岡県浜松市出身、2021年入社
デイサービスにおける看護師として、体調・薬剤チェック、生活介助などを行っています。

源川さん一問一答！

Q. デイサービスのイメージは？
利用者さんと楽しく過ごせれば良いというイメージでした。実際は、利用者さんがワクワクする日々を送り続けられるように寄り添っていく仕事でした。

Q. 将来の希望は？
アセスメント力が生きる職場なので、ぜひ看護学生の方も介護業界へ来てほしいなと思います。



看護師として新しい舞台に
立てた気がします。

ポジティブなメンバーに
囲まれて、自分もワクワク
しています

入職してびっくりしたのは、18歳〜70代の多様なスタッフと仲間を
持つスタッフがみんなポジティブ
に意見を話し合っているところ。
表との距離も近く、何かあれば直接
言えるのも嬉しいですね。これから
もみんなで、病室や障がいの格にと
らわれず、利用者さんがワクワクで
きるお手伝いをしていきたいです。



自分の成長も
子どもとの時間も
大切にできる職場です

新卒で病院ががんダーミナルで緩和ケアに携っていました。患者さんの看取りを行うこともあったのですが、経験が浅く、声をかけることができなかったんです。それがとても悔しくて、「外の世界を知って、人間として味をつけてから、またここに戻ってきたい」と思い、他の病院に転職しました。しばらく夜勤ありで働いていたのですが、子どもが小学校に上がるタイミングで働き方を変えようと思った。夜は一緒に寝るなど、子どもとの時間を大切にできる職場を探していたときに出会ったのが「よっといでん」でした。白休まで、祝日はカレンダー出勤で連れ出勤がOKという点が決め手になりました。

天野 瑠名さん

愛知県豊田市出身、2022年入社
介護士として、生活介助(食事・入浴・トイレなど)や体操(脳トレ・口腔など)を行っています

天野さん一問一答！

Q. 仕事のやりがいは？
休み明けの日に、利用者さんから「天野さんがなくて寂しかった」と言われると無性に嬉しくなり、やりがいにつながっています。

Q. 仕事で気をつけていることは？
車椅子を利用している方を転ばせないように介助するなど、体の扱い方(入浴や椅子への移動など)には気をつけています。



「自分」を見てくれる環境が心地いい。

職場体験を経て「自分も働きたい」と思ったんです
高校の職場体験でよっといでんに来たときに、木の優しい温もりを感じました。利用者さんは自由に過ごして、施設感があまりなかったのも印象的でした。そのときのお昼、ほんも美味しくて高卒で就職しようと思ったときに、「ここでも働きたい」と思い、思い切って電話してみたのが入社のおきっかけです。

自分の強みを生かせる職場
だからイキイキ働けるんです

中学はバスケットボール部、高校ではソフトボール部に所属していました。デイサービスには、キャッチボールをしたという利用者さんも多く、経験を生かして一緒に活動できるのが嬉しいですね。就職活動をする際に不安はたくさんあると思うけれど、自分の強みを生かしながら、楽しんで働けることを選んでみてください。



ものづくりの奥深さと
醍醐味を実感中。

加茂精工株式会社



3年の間に、治具の設計から組み立ては一人でできるようなり、自分の設計した製品の治具を使ったメジャーから「渡部」のつくった治具のおかげで組立時

間が短縮されたよ」と言ってもらえた時には嬉しくなります。

商品会議があり、新卒でも1年目から参加できるのも「加茂精工」ならではの魅力です。ものづくりに関する幅広いことに携われるので、ものをつくるというスキルは確実に磨かれると思います。将来は一つの製品開発に自分がメインで携わり、会社やユーザーに大きな利益を生み出せる製品を発売したいですね。今は、絶対にこれを作りたいというものを探している段階なので、さまざまな開発に携わりながら、取引先や実際に製品を使うユーザーの方の役に立ち、価値のある製品をたくさん世に出していきたいと思っています。

一筋縄では
いかながら
達成感も大きい

ものづくりは
みんなで
改めよう

若いうちから
成長できる環境で、
価値ある製品を
生み出したい

渡部 隼平さん

愛知県愛西市出身。2020年入社。新製品開発における試作評価や、既存減速機の改良・評価などを行っています。

渡部さん一問一答！

- Q. 入社の決め手は？**
ものづくりの根幹である「開発」に携わりたいと思っていたところ。メーカーとして新しいものを開発する加茂精工の土壌に惹かれ、「ここならものづくりに深く携わることができる」と感じました。
- Q. 現在携わってる仕事は？**
試験の評価をもとに先輩とデータ考察をしたり、意見交換したりしています。主に、生産技術用の機械（アクチュエーターやロボットの関節部分など）の開発に携わっています。
- Q. 学生へのメッセージ**
「自分がどうなりたいか」を考え、自分の軸を見つけておくことが仕事選びに役立つと思います。できるだけいろんな企業に触れ、「ここだ」と思う企業を見つけてください。



TBロジスティクス株式会社

坂本 悠悟さん

愛知県岡崎市出身。2020年入社。主に職場作業者が作業で困っているときに手助けする「異常処置」の仕事を行っています。

坂本さん一問一答！

- Q. 入社の決め手は？**
高卒で働くにあたって「安定性」と「仕事内容に興味を持てるかどうか」がポイントでした。
- Q. 先輩や周りとの関係性は？**
上司や同僚が明るく接してくれる職場です。周りが明るく丁寧に仕事について教えてくれたので、スムーズに覚えられました。

明るい職場で楽しく
働けるのが魅力です

入社する前は「黙々と真面目に作業をこなす」ちょっとお堅い職場なのかと思いましたが、実際はお互いにコミュニケーションを取りながら、和気あいあいと仕事に取り組んでいる職場でした。「これができない」という仕事ではないため、やる気があれば誰でもスタートできます。もし興味を持ってもらえたならぜひ会社見学に来てもらえたらと思います。

学歴や経験問わず、
成長させてもらっています。



太田 真悠子さん

愛知県刈谷市出身。2021年入社。作業工程（生産ライン）から、製品の出荷前の最終チェック（検査）作業を担当しています。

太田さん一問一答！

- Q. 仕事のやりがいは？**
製品入荷が多い繁忙期でも、自分で考え、工夫しながら対応し、定時時間に終わらせることができたとときには、やり切った充実感を得られます。
- Q. 学生へのメッセージ**
勇気を持って自分がやりたいことに一歩踏み出すと、良い会社に出会えるかもしれません。ぜひ、自信を持ってチャレンジしてみてください。

お客様へ届ける製品の品質を
守っています。



先輩や上司に職場へ
戻っていきたく
思っています

自分が検査した製品が
お客様へ届くという責任感
出荷前の最終作業を担うため、ミスに気づかず出荷してしまうとお客様や関係者に迷惑をかけてしまいます。だから、どんな状況でも冷静に集中して作業することで必要な仕事を。以前自分のミスで間違えたものを検査で流してしまっただけがありました。その際は先輩が気づいてくれ、間違えたものをお客様に届ける事態にはなりませんでしたが、自分の検査の重要さを強く感じました。また、ミスなどを指摘してもらえたりはうれしうん、繰り返さないためにどうすればいいかも、一緒に考えてくれる先輩が多いので、とても助かっています。



藤井 香菜さん

愛知県豊田市出身。2021年入社。製造部で自動車用シートカバーの縫製作業に携わっています。

藤井さん一問一答！

Q. 入社のきっかけは？

「土日休み」と「ワークライフバランスの充実」は譲れない条件でした。平日はしっかり働いて、休日は趣味を満喫することが出来ます。

Q. 職場の特徴は？

ベテランの方が多く、心強いです。うまく話せないときに相談すると、できるまで根気良く丁寧に教えてくれるのでありがたいです。



譲れない条件は何かを基準に会社選び。入社したら仕事も楽しかった。

山本 涼介さん

福岡県北九州市出身。2019年入社。ダンプカーの運転や現場作業、施工写真の管理などを行っています。

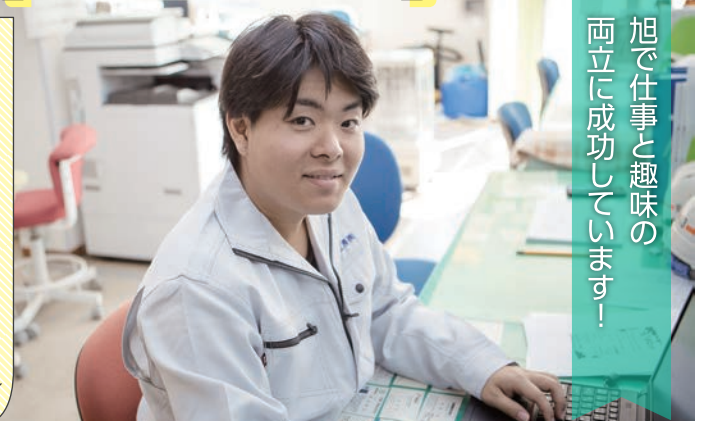
山本さん一問一答！

Q. 仕事の大変なところは？

外での作業がほとんどなので、夏は暑く、冬は寒いですね。でも空調服や防寒服が支給されるので対策はバッチリです。

Q. 資格も取得できるの？

補助や支援制度もあり、中型免許、溶接、車両系建設機械運転技能講習、刈払機取扱作業者などさまざまな資格や免許を取得しました。



旭で仕事と趣味の両立に成功しています！

趣味に全力で打ち込める環境があります！



趣味のラジコンカーの大会で安藤工務の常務と知り合い、「うちに来ない？」と声をかけてもらったのが転職のきっかけです。ラジコンカーの全国大会や世界大会となる遠征することもありますが、思いや、連休を取る必要がありました。「こりては」といって行っちゃってと応援してくれるんです。2022年のイタリア大会では、10日間の特別休暇を取得して世界大会に出場しました。職場の雰囲気は入ってみたいとわからない部分も多いですが、仕事と趣味を両立するうえで、「周りの理解」は大切だと感じています。

自然の豊かさや住宅の近さは魅力だと思います

旭地区へ移住した当初は、スーパーまでの距離が少し遠く、日用品の調達が大変だなと感じることもありました。でも徐々に慣れることができ、今はそんなに不便を感じていません。また、社宅が会社の隣にあるというのは魅力的ですね。慣れない土地での新生活も安心でしたし、通勤時間もほぼゼロなのも助かりました。

みなさんの製品をつくるやりがいがあります



入社するまで、自動車用シートカバーがついつい人の手でつられていたのが知りませんでした。多くの部品があがった瞬間は、達成感がありますね。自分の縫った部分でミスがあると、次の工程に支障が出るので、丁寧に作業することを心がけています。また、街中で自分が手がけた車種が走っていたり、CMで紹介されていたりするの、あのシートカバーをつくっているんだと周りに話すことも、みんなで一つのものをつくりあげていくやりがいを感じています。

自分のできる仕事を増やして、改善活動にも注力していきたい

研修のときは10分かかってた縫製が今は60分くらいまで短縮できています。同じ工程でもスピードを上げて的確に縫えるよになると、成長を感じられますね。最近は新しい担当(違う車種のカバーや違う工程も)任せてもらえることも増えてきて、さらにやりがいもアップ。将来は、多能工を目指し、いろいろな工程に携われるようにしたいです。平日はしっかり働いて、休日は趣味を満喫することが出来ます。

後藤 優介さん

岐阜県瑞浪市出身。2017年入社。重機オペレーターとして施工現場での作業や、大型自動車の運転などを担当しています。

後藤さん一問一答！

Q. 仕事で気をつけていることは？

仲間への接し方ですね。普段は怒ることはせず、本当に危ないときだけ怒るようにしています。その方が、しっかり心に残ると思うので。

Q. 学生へのメッセージ

自分でも思いもよらない職業が自分に向いていることもあるので、環境や制度など多角的にみて視野を広く持ってみてください。



仕事と好きなことの両立のしやすさは、ピカイチ！

スケールの大きな仕事に携われ、成長も感じられています



自然を相手にし、地形を変えたり構造物を設置したり、スケールの大きなものを完成させる達成感があります。着手前はイメージできないけれど、どんどん道路ができ、きれいになっていくのを見ると嬉しくなりますね。また、資格を取得し、仕事の幅が広がるとモチベーションにも繋がります。今は会社で所有している車輛はすべて運転できるようなったので、今後は施工管理技士1級を取得し、自分で大きな現場を持つことが目標です。

みんなを理解し、応援し合える風土が魅力です

現場作業は暗くなるまでなので、基本は定時退社。だから、趣味のラジコンやeスポーツの練習もたっぷりできています。コロナ禍にはじめたeスポーツでは、友人と一緒にエリア代表として全国大会にも出場しました。お互いの趣味を応援し合い、おたがいさまの精神が根付いている会社なので、誰かが休むときも気持ち良く「行ってらっしゃい」と送り出し、その間ほかの仲間もしっかり仕事をするという職場環境が働きやすさにつながっています。

遠藤 颯さん

神奈川県川崎市出身。2019年入社。開発や進行管理のほか、兼業としてMTB(マウンテンバイク)のツアーガイドを行っています。

遠藤さん一問一答！

Q. 仕事で大変だなと思うことは？

新製品開発において、社内の提案とお客様のニーズとの落としどころを考えなくてはならないのが大変だと感じています。

Q. 学生へのメッセージ

趣味がトヨタケ工業との縁を繋いでくれました。仕事探しの際も10%で良いので、好きなことを選取に入れてチャレンジしてみてください。

専攻分野とは違っても、趣味の自転車を通して続けられる環境があった



情報系の学部だったので、最初は一丁系の会社をメインに就職活動をしていました。ただ、自転車サークルに入っていたので、何かしら形で自転車を続けたいという気持ちも。そんなときに出会ったのが、兼業でMTBのツアーガイドができる、トヨタケ工業でした。インターンに参加し、兼業として先進的な動き方を目指している点や、好きなこととの両立にチャレンジできる環境に惚れ込み入社を決意。裁量も任せてもらえることも多くあるため、自分の力を試せる環境だと感じています。

新製品開発と兼業をうまくリンクしながら楽しんでいきたい

仕事で関わった車両が世に出て、自社で考案したアイデアが採用されているのを見ると嬉しくなります。今開発している案件の成果が、来年には見えるので、その成果も楽しみます。また、ツアーガイドでは参加者の顔を見てダイレクトに反応をもらう。新製品やMTBのワールドで使用してその反応や結果を開発にも生かして、相乗効果をもたらしながら、楽しんでいきたいです。

縁もゆかりもない場所だけど、ここに来たことは正解だった。



高橋 滉人さん

愛知県名古屋出身。2016年入社「ハウストウ豊田美里」の店長として、不動産売買・仲介業に携わっています。

高橋さん一問一答！

Q. 職場を一言で表すと？

甲子園の優勝を目指しているような野球チームですかね。実力があればどんな評価でももらえる風土が根付いています。

Q. 仕事の大変なところは？

お客様からの評価をダイレクトに受ける場所ですね。高額な住宅を扱うからこそ、信頼してもらうことが大切だと感じています。



社会に出るなり、トップレベルの人から教えてもらいたいと思った。

明るい職場で楽しく働けるのが魅力です

就職活動を行うなかで、本当にいいのか、「本当にこの人の下で働きたいか」と疑問や不安も出てくるでしょう。そんなとき、まずは飛び込んでみる勇気を持つてみてください。仕事をしながら理想に近づけることもできれば、「合わない」と思ったら転職することもできます。だから、最初は自分の直感で動いてみて、良いんじゃないかなと思います！

トップレベルを目指す仲間が多いからこそ、成長できた

学生時代、教員になり、学生の就職活動や職業支援をしたいという夢を抱いていた私。教員指差しでまっすぐだったのが、憧れの先生から大學生のときに「就活をした」という話を聞き、「一度社会に出よう」と思い、就職活動をする。そのときに、出会ったのが「夢のおてつだい」でした。最初は「変わった名前だな」と思ったのですが、HPなどから「ハウストウのランチイース加盟店の中で営業力はもちろん、顧客満足度もNo.1を誇る会社だと知りました」。仕事をやるからには、すべし人から教えてもらいたい、「自分もトップレベルまで行きたい」というのがあり、入社を決意。その後、尊敬する先輩に仕事を教えてもらいながら、当時最年少の最年少の入社4年目26歳のときに店長になりました。



築山 あすかさん

愛知県豊田市出身。2020年入社。知的障がいを持つ方の生活・就労サポートを担当。利用者さんと自然栽培農業に取り組んでいます。

築山さん一問一答！

Q. 入社後のギャップは？

想像していた以上に農業色が強かったです。野菜を育てて収穫して販売して、それを工資（給料）にして。楽しむだけでなく、利用者さんの工資を上げるための工夫が必要だと感じています。

Q. 仕事の面白さは？

利用者さんと一緒にいる時間が楽しいですね。また、地域の方とつながれるのも嬉しいですね。



こんな近くに「農福連携」を実践できる場所があったなんて！

福祉も農業も、自分のやりたいことが叶う場所でした

大学で児童福祉分野を専攻していたのですが、農業への興味が捨てきれず、「農福連携」で働ける場所を探していたときに出会ったのが、「無門福祉会」でした。現在は、野菜を購入してくださった取引先との連絡や調整をはじめ、毎月開催している「むん市」の子ども農業体験のイベント企画などを行っています。むん市ではみんなで育てた野菜を販売していて、お客様からの声をダイレクトに聞けるのが嬉しいですね。「とてもおもしろかった」と喜んでもらえ、利用者さんが笑顔になる瞬間を見られたときに、やりがいを感じますね。

「否定しない」「受け入れる」を大切に業務にあたっています

利用者さんの様子は日々異なるため、柔軟な対応が求められます。母親の体調不良など、周りの状況が影響して、利用者さんが時に感情的になってしまったりも。利用者さんの気持ちに寄り添うことが難しいと感じる一方で、否定せずに話し合う重要性を感じています。今後さらに知識を深めながら、利用者さんに信頼してもらえる社会福祉士を目指していきます。



会社のお母さんのような存在になりたい。



横山 莉璃さん

愛知県豊田市出身。2014年入社。事務職として、営業事務やお客対応、広告業務、人材育成など幅広い業務に携わっています。

横山さん一問一答！

Q. 入社を決め手は？

会社の理念である「あなたから買ってよかった」という言葉に惹かれ、面接時に対応して下さった先輩の姿に憧れ、「ここで働きたい」と思いました。

Q. 学生へのメッセージ

「どの企業で働くか」ではなく「どんな人と働きたいか」が大切だと思います。「こんな人になりたい」と思った人を見つけたら、思い切って飛び込んでみてください！

「あじのままでいい」を心がけています

当社の良さやギャップが、どこまでかと思えます。新入社員がインナーシップに来る学生に「本当にギャップがないんだよ」と伝えるくらい、社員みんなが、この姿勢がお客様との良い関係の構築や、社内の居心地の良さにつながっていると感じています。

学生時代の経験が生きています！

職場は「こころ」風にしたのもっと良いのでは？という意見も積極的に検討してくれる風土がある。意見が言やすくて特徴です。学生時代に保育士資格を取得して、子ども目線やお子さん連れのお客様に優しい店舗をつくりたいと考えていました。以前岐阜県大垣市の店舗に勤めていたときには、お子さん連れのお客様でも安心して契約に臨んでほしいという思いから、オープンスペースだけでなく、個室の契約室にも小さなキッズルームをいくつかを提案。子どもも楽しそうに安心して話を聞けました。自分のアイデアが採用されたことややりがいにつながっています。これまでも学んできたことや資格なども生かしており、今の仕事にとても満足しています。



障がい福祉に携わり、自分も成長できた気がします。



鈴木 雅博さん

愛知県豊田市出身。2016年入社。就労支援B型事務所にて、障がいを持つ方の「働く」をサポート。いろいろな事業に携わっています。

鈴木さん一問一答！

Q. 仕事のやりがいとは？

みんなが暮らしやすいまちづくりや生き方を考え、実現できたら楽しい社会ができるだろうとワクワクしています。

Q. 仕事選びのコツは？

好きな仕事をしようと思ったときに、絶対に「それ以外」の仕事がついてきます。その部分を自分なりに許容していくことがかなと思います。

障がい福祉を通して、あらためて人について考えるように

入社前は「障がい者支援」でできないことをできるようにする、というイメージでした。でも実際は「ともに生きる仲間」としてどう支え、支えられるか」と考える仕事だということに気づきました。障がい福祉って、人が生きるうえで必要なことすべてに携われるんです。例えば、「働く」「生活する」「余暇を楽しむ」など。結局、障がいの有無にかかわらず、人が幸せに生きる上で大事なことはみんな同じ。だから、自分が過去に感じたことや思ったことを振り返るきっかけもできました。

活動をどんどん発信し、無門の価値観を伝えていきたい

無門福祉会では、休耕地再生を通して地域活性化や、定年後の雇用促進、地域コミュニティづくりなどに力を入れています。だからこそ、地域の人たちの価値観の共有がしやすく、地域に新しい風を吹き込む存在になれると思っています。今後は、地域の子育てや教育の課題を、障がい福祉が解決できるようにしていきたいですね。

